

適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	クワントレリアロールを含む農薬の総使用回数
キャベツ	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ネキリムシ類 カブラハバチ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	コナガ アオムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ウリバ類	500倍	苗地床 1m <sup>2</sup> 当り2L				
	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ ウリバ類 オオタバコガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
はくさい	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハイマダラノメイガ カブラハバチ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	
	コナガ アオムシ ヨトウムシ ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ カブラハバチ	2000倍	100～300L/10a				
かぶ	コナガ			2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	
非結球あぶらな 科葉菜類 (タアサイ、ひろ しまな、なばな 類を除く)		オオタバコガ	100倍				セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L
タアサイ	ハスモンヨトウ			2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	
ひろしまな		コナガ	2000倍				100～300L/10a

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希積 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロナトリニプロール を含む農薬の 総使用回数
アマランサス (茎葉)	シロヒメメイガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
なばな類	アオシ ハスモンヨトウ コナガ						100倍
	アオシ	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期 後半～ 定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)	
だいこん	コナガ アオシ ヨトウムシ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内
はつかだいこん	ハイマダラメイガ カブラハバチ ハモグリハエ類				1回		1回
カリフラワー	コナガ アオシ ハスモンヨトウ				100倍		セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L
ブロッコリー		コナガ アオシ ハスモンヨトウ ハイマダラメイガ	3回以内	3回以内		散布	
茎ブロッコリー	ハスモンヨトウ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロントラニプロール を含む農薬の 総使用回数
レタス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
	ハメグリハエ類	1000～ 2000倍					
非結球レタス	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハメグリハエ類 ネリムシ類 ヒメフタテンヨコバイ	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	
	ヨトウムシ ハスモンヨトウ オオタバコガ ハメグリハエ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	
トマト	ハメグリハエ類	1000～ 2000倍					1株当り25mL
	オオタバコガ	2000倍	1株当り50mL				
ミニトマト	ハメグリハエ類 コジラミ類	100倍 200倍		1株当り25mL 1株当り50mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注
	ハメグリハエ類 オオタバコガ	100倍 200倍	1株当り25mL 1株当り50mL				
なす	ハスモンヨトウ ハメグリハエ類 ネリムシ類	100倍	1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	3回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は2回以内)
	ハメグリハエ類	200倍	1株当り50mL				
とうがらし類	ハスモンヨトウ オオタバコガ	1000～ 2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	
	ハスモンヨトウ コジラミ類	100倍			1株当り25mL		
ピーマン	ハスモンヨトウ オオタバコガ	1000～ 2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	2回以内	散布	
	ハスモンヨトウ コジラミ類	100倍	1株当り25mL	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	
きゅうり	ハメグリハエ類	100～ 200倍					1株当り50mL
	ハメグリハエ類	200倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	4回以内 (定植時までの 処理は1回以内、 散布は3回以内)
ウメカガ	1000～ 2000倍						
ズッキーニ	ハメグリハエ類	1000倍					3回以内

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クワントラエリア <sup>®</sup> ロール を含む農薬の 総使用回数	
メロン すいか	オオタバコガ <sup>®</sup> ハモグリバエ <sup>®</sup> 類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内	
とうがん にがうり	ハモシヨトウ				2回以内		2回以内	
いちご								1回
せり科葉菜類 (パセリを 除く)	ヨトウシ				収穫7日前 まで		1回	2回以内 (灌注は1回以内、 散布は1回以内)
パセリ	ヨトウシ ハモシヨトウ							
らっきょう	ハモグリバエ <sup>®</sup> 類			収穫3日前 まで	3回以内		3回以内	
ねぎ	シロイモシ <sup>®</sup> ヨトウ ネギコガ <sup>®</sup> ハモグリバエ <sup>®</sup> 類	100倍	セル成型育苗トレイ 1箱または ペーパーポット1冊 (約30×60cm、 使用土壌 約1.5～4L) 当り0.5L	育苗期後半 ～定植当日	1回	灌注	4回以内 (灌注は1回以内、 散布は3回以内)	
	ハモグリバエ <sup>®</sup> 類							
えだまめ	オオタバコガ <sup>®</sup> ハモシヨトウ マメシクイガ <sup>®</sup> ウコンノメイガ <sup>®</sup>	4000倍	100～300L/10a	収穫3日前 まで	3回以内	散布	3回以内	
だいず	ハモシヨトウ マメシクイガ <sup>®</sup> ウコンノメイガ <sup>®</sup>	16～32 倍	0.8L/10a	収穫7日前 まで	2回以内	無人航 空機に よる 散布	2回以内	
未成熟 そらまめ	ハモグリバエ <sup>®</sup> 類	1000～ 2000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回以内	散布	3回以内	
さやいんげん 実えんどう さやえんどう	ハモシヨトウ ハモグリバエ <sup>®</sup> 類	2000倍						
未成熟ささげ	ハモシヨトウ	4000倍		収穫7日前 まで	2回以内		2回以内	
豆類(種実、 ただし、 だいず、 あずき、 らっかせいを 除く)								
あずき	アズキノメイガ <sup>®</sup>							
やまのいも	ハモシヨトウ カレイモカガ <sup>®</sup>	2000倍		収穫前日 まで	3回以内		3回以内	

(つづき)

作物名	適用 病害虫名	希釈 倍数	使用 液量	使用 時期	本剤の 使用 回数	使用 方法	クロラントラニプロール を含む農薬の 総使用回数		
かんしょ	ハスモンヨトウ	2000～ 4000倍	100～300L/10a	収穫前日 まで	3回 以内	散布	3回以内		
	ナシロシタバ	16倍	0.8～1.6L/10a			無人航空 機による 散布			
		4000倍							
さといも アスパラガス	ハスモンヨトウ	2000倍	100～300L/10a		2回 以内	散布	2回以内		
ほうれんそう	ハスモンヨトウ シロヒメメイガ				3回 以内		3回以内		
モロヘイヤ エンサイ	ハスモンヨトウ								
つるむらさき しそ科葉菜類 (えごま(葉)を 除く)	ハスモンヨトウ				3回 以内		3回以内		
えごま(葉) ふき					収穫3日前 まで				
クレソン (土耕栽培)	コガ				2回 以内		2回以内		
ごま	オタバコガ				2回 以内		3回 以内		
とうもろこし	アワメイガ オタバコガ				3回 以内				
オクラ	オタバコガ ハスモンヨトウ				3回 以内				
しょうが	ハスモンヨトウ								
たばこ	ヨウムシ				100～180L/10a		収穫10日前 まで	2回 以内	2回以内
とうき	キアゲハ				100～300L/10a		発生初期	4回 以内	4回以内

[プレバソン®フロアブル5のページに戻る](#)

【成分】 クロラントラニプロール (通称：リナキシピル) 5.0%  
水、界面活性剤等 95.0%

【性状】 淡褐色水和性粘稠懸濁液体

## 効果・薬害等の注意

- 使用前によく振ってから使用してください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 散布液調製後はできるだけ速やかに散布してください。
- 使用量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び使用方法に合わせて調節してください。
- 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は次の注意事項を守ってください。
  - ① 散布は散布機種種の散布基準に従って実施してください。
  - ② 散布に当っては散布機種種に適合した散布装置を使用してください。
  - ③ 散布中、薬液の漏れのないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。
- 過度の連用を避け、可能な限り作用性の異なる薬剤やその他の防除手段を組み合わせ使用してください。
- つまみ菜、間引き菜には使用しないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、とくに初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

## 安全使用上の注意

- 誤飲などのないように注意してください。
- 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- 本剤は皮ふに対して弱い刺激性があるので皮ふに付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- 使用の際は手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用して薬剤が皮ふに付着しないよう注意してください。
- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 無人航空機による散布で使用する場合は、飛散しないよう特に注意してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- ラベルをよく読んでください。
- 記載以外には使用しないでください。
- 小児の手の届くところには置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗し、環境に影響のないよう適切に処理してください。洗浄水はタンクに入れてください。